

Technical Data

Model	Premium 701	Premium 501	Premium 301	Premium Center Small
構成	2 1/2ウェイ バスレフ型 フロア型スピーカー	2 1/2ウェイ バスレフ型 フロア型スピーカー	2ウェイ バスレフ型 ブックシェルフスピーカー	2ウェイ 密閉型 センタースピーカー
推奨アンプ出力	20-200W	20-200W	20-200W	20-150W
能率	91dB/W/m	90dB/W/m	89dB/W/m	90dB/W/m
インピーダンス	4Ω	4Ω	4Ω	4Ω
再生周波数特性	34Hz-50kHz	36Hz-50kHz	39Hz-50kHz	60Hz-50kHz
ユニット	LDR3056リボン×1 14cm MDS*ウーファー×2 *Maximum Displacement Suspension	LDR2642MK II リボン×1 12cm MDS*ウーファー×2	LDR2642MK II リボン×1 14cm MDS*ウーファー×1	LDR2642MK II リボン×1 10cm MDS*ウーファー×2
クロスオーバー周波数	150Hz/3kHz	200Hz/3.2kHz	3.2kHz	
入力端子	PIEGAオリジナルマルチコネクターシングルワイヤリング			
サイズ	ボトムプレート含む: H1095×W268×D256mm(スパイク時) (本体:H1060×W180×D230mm)	ボトムプレート含む: H1045×W240×D230mm(スパイク時) (本体:H1010×W160×D210mm)	H340×W180×D230mm	H140×W510×D170mm
重量	約30kg(ボトムプレート含む)/本	約23kg(ボトムプレート含む)/本	約9kg/本	約7kg/本
キャビネット	アルミ製(押し出し加工)			
仕上げ	シルバー、ブラック キャビネット:ポリッシュドアルミニウム・アルマイト加工 / シルバー:シルバーグリル、ブラック:ブラックグリル ホワイト キャビネット:ポリッシュドアルミニウム・ホワイト塗装 / ホワイトグリルカバー			
付属品	ボトムプレート(六角レンチ付き)、 平型脚、スパイク脚	ボトムプレート(六角レンチ付き)、 平型脚、スパイク脚	ゴム脚	ゴム脚
本体価格	シルバー: ¥1,375,000/ペア(税込) ブラック、ホワイト: ¥1,463,000/ペア(税込)	シルバー: ¥968,000/ペア(税込) ブラック、ホワイト: ¥1,056,000/ペア(税込)	シルバー: ¥528,000/ペア(税込) ブラック、ホワイト: ¥616,000/ペア(税込)	シルバー: ¥363,000/台(税込) ブラック、ホワイト: ¥407,000/台(税込)



Premium 701

Premium 501

Premium 301

※Premium701、501はボトムプレート付きで設計されております。

PIEGA
S W I T Z E R L A N D



PREMIUM SERIES

SWISS HANDCRAFTED LOUDSPEAKERS SINCE 1986

PIEGA
S W I T Z E R L A N D

輸入総代理店:フューレンコーディネート 0120-004884 www.piega.jp

2024年9月現在



PIEGA PREMIUM SERIES

PIEGA創設者のひとりであるKurt Scheuch(クルト・シヨイヒ)をチーフとする研究開発チームは、PIEGAにとってアイデンティティともいうべきアルミ製エンクロージャをリファイン。先鋭的なオーディオファイルにとって見過ごせないものとなりました。外観においても、より一層美しさが際立っています。フロントカバーはC型のキャビネットのフォルムに合わせて取り付けられるよう、スイスのデザイナーStephan Hürlemann(ステファン・ヒュルレマン)により設計され、どんなお部屋にもびったりとフォーマルな調和が生まれるよう仕上げられています。

PIEGAプレミアムシリーズは音楽の感動体験を実現するために、ジャンルや演奏形態を問わず、人の声、様々な楽器の響き合うオーケストラ、電子的に創り出された音であっても、ベストなサウンドを再生します。素晴らしい音質に最も重要なのは、最新の設計テクノロジーと、30%もの強度向上を果たしたアルミニウムキャビネットを融合したことです。それはPremiumシリーズの3機種に共通しています。アルミ製キャビネットの美しく研磨された仕上げと、最高の音楽を再生するための内部構造も愛情深いクラフトマンシップを反映するものです。

下位モデル2機種は採用実績を誇るPIEGA LDR 2642 MKIIツイーターを使用していますが、シリーズ最上位のPremium 701には新開発されたLDR 3056リボントウィーターを初めて採用しています。これにはPIEGAラインソースドライバと、第二世代の同軸システムの研究開発中に得られた重要なノウハウが活かされています。

極めて薄い振動膜は、新たに開発されたサスペンションを有し、質量負荷のないダンピング状態で制御されます。また、従来モデルより拡大されたLDR 3056のフロントパネルは、取付けバツフルと同一化され振動膜をより理想的に保持することが考慮されています。

さらに、中低域用ドライバーもいくつかの点で改良されており、新キャビネットとリボントウィーターに合わせて入念に調整されています。MDSウーファーユニットは、ロングストローク動作を前提に設計され、広い空間においてもダイナミックでパワフルな低音パフォーマンスが楽しみいただけます。

丸みをおびたキャビネットでは、内部に不要な定在波が発生せず、再生レスポンスが曖昧になることはありません。そのため中～低域の表現力は、これまで以上の鮮明さを獲得しています。フロアスタンディングスピーカーには、特定の周波数の干渉防止のためにスパイク付きベースプレートを採用し、さらに純粋な音楽再生に貢献しています。

プレミアムシリーズが生み出すこの上ないサウンドスケープに身を浸し、忘れられない音楽のひとつときをお楽しみください!

PREMIUM 701

Premium701には、新開発のLDR3056リボントウィーターが初めて採用されました。発音体であるその薄い膜は、新たに開発されたサスペンションで保持され、質量制限を受けないダンピング状態で完全にコントロールされています。

最適化されたマグネットシステムとフォイルレイアウトにより、高能率、広い再生帯域、優れた直進性で音楽を演奏します。ウーファーユニットは2基搭載。スタガータイプとして1基は3kHzから、もう1基は150Hzから下を再生し、豊かで正確性に秀でた音楽再生を実現しています。

Premium701は、ダイナミックでパワフルなサウンドをどんなお部屋でも楽々と繰り広げることができます。



PREMIUM 501

Premium 501は全くスリムなフロアスタンディングスピーカー。そのサイズは、幅16cm、高さ1m。奥行きも浅く、ミディアムスペースでの高音質ハイファイシステムに最適なパートナーです。

2基のロングストローク120mm MDS中低域ドライバーと、実績を誇るLDR 2642 MKIIリボントウィーターは、すでに数々のテストレビューで高く評価されています。PIEGA Premium 501は、控えめな大きさと、デリカシーに富んだ広大な空間再現性の音楽再生を実現します。

PREMIUM 301

Premium 301はおおよそA4サイズのバツフルを備えたコンパクトスピーカー。取り外し可能なグリルカバーの後ろに、140mm MDS中低域ドライバーとLDR 2642 MKIIリボントウィーターがマウントされ、39Hz～50kHzにわたる広い周波数帯域の均一なレスポンスを獲得しています。PIEGA Premium 301は、棚やサイドボードに乗せたり、スピーカースタンドでの設置など、小スペースから中規模のお部屋で卓越したサウンドをお届けする高性能スピーカーです。

